



かけ橋



令和6年1月9日
小平市立小平第八小学校
1月号

<https://www.kodaira.ed.jp/08kodaira>

未来に夢を描く！

校長 井口 修

保護者の皆様、地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年の干支は「甲辰」です。これまでの芽が成長していき、やってきたことの姿が整う年、めでたいことの起こる年、と言われていました。まさに八小開校60周年にふさわしい年です。教職員一同保護者や地域の皆様と力を合わせ、「チーム八小」としてスクラムを組み、全ての人が笑顔になれる学校を目指します。

さて、昨年はニュースを見て、命について考えさせられることが多々ありました。こういう世の中になればいいのに、と思うこともありました。その中、八小の子どもたちがクラスや学年、学校や地域をよりよくするため「こんなことをしてみたい」と話し合い、自分たちで実現する「児童発案の取組」がたくさん生まれました。その姿を見て、「よし、自分も校長としてできることを考え、頑張ろう！」という気持ちになりました。

学校でも日々いろいろなことが起こります。子どもも大人も手探りしながらの毎日です。その中でも、「**子どもたちを笑顔にし、自信をもたせ、未来に夢を描けるようにする**」、それが私たち大人の役目だと思います。

今年も、「自分で考え、話し合い、夢をたくましく実現していく児童」を育てていきます。合言葉は「自分で考え 共につくろう！」です。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

1月の生活目標「自分からあいさつをしよう」

みまもりの方やPTAの旗振り当番の方より、「子どもたちの挨拶が増えていますね。」「子どもたちの挨拶からいつも元気もらっています。」と言っていただくことがあります。子どもたちにそのことを伝えると、「挨拶にはそんな力があるのか!」「もっと挨拶をしたい!」と挨拶の大切さに気付いていました。

「おはよう」という挨拶は、「お早うございます」が元になっており、自分より先に出てきている人に対するねぎらいの気持ちが込められているものです。何気なく習慣でしている挨拶を「自分から」することで、より自分の気持ちや思いを伝えられるのではないのでしょうか。

生活指導主任

【お願い】 集金は、1月より各学年口座への振り込みとなります。各学年から配布されるお便りを確認し、**1/15(月)**までに振り込みをお願いします。

席書会・校内書き初め展について

新年に初めて書を書くことを「書き初め」といいます。「吉書」「試書」「筆始め」ともいいます。もとは宮中だけで行われていましたが、江戸時代以降に庶民にも広まったそうです。

学校では、新年の書き初めに向けて、12月から練習を始めています。1・2年生は硬筆を使って、3～6年生は毛筆を使って、自分の最高の文字を書こうと集中して取り組んでいます。

3～6年生は、学年全員が一同に会して、改まった雰囲気の中で書写をする「席書会」があります。毎年、お世話になっている書道家の津田洋子先生とお弟子さんを中心にご指導いただきます。いつもとは少し違う雰囲気の中、書写を楽しみながら日本文化に触れる機会にしたいと思います。1・2年生は、各教室で、硬筆の書き初めをします。

席書会

3年	1月11日(木)	3・4校時
4年	1月11日(木)	1・2校時
5年	1月12日(金)	1・2校時 3・4校時
6年	1月12日(金)	5・6校時

5年生は人数が多いため、2回に分けて行います。忘れ物がないようご準備お願い致します。また、体育館内は、とても冷えます。防寒具、使い捨てカイロ(席書会の日のみ可)等があるとよいと思います。

校内書き初め展

1月22日(月)～2月2日(金)

1月22日より各教室の廊下に掲示します。

保護者の皆様は、27日(土)の学校公開日にご

覧いただきますよう、お願いいたします。



【お知らせ】

2学期の終わりに学校では、「何かあった時は、一人で悩まず相談していいよ。必ず味方になります」という話を全校朝会でしました。また、「体罰や性暴力は許されないこと、教職員等の言動で困ったことがあれば相談すること」を伝えていきます。御家庭におかれましては、学校生活における出来事について話し合う機会をもっていただけると幸いです。お子様が「痛いな」「恐いな」「おかしいな」「モヤモヤするな」「イヤだな」と感じる事があれば、学校に御相談いただくか、相談シートや各種相談窓口を御利用ください。相談シートは、カウンセリングルーム前に置いてあり、自由に取ることができます。(性暴力等だけでなく、体罰等に関する相談も記載することができますようにしております。)